



DUAL CHALLENGE
PROGRAM

チームスポーツ競技の構造と機能を活用したマネジメント道場 文武両道場・デュアルチャレンジプログラム

－意思決定を通して、自分と向き合う－

実績版



(株)Waisportsジャパン
筑波大学スポーツ環境デザインR&Dプロジェクト室

主催 (株)Waisportsジャパン
協力 FLV事務局FLVアカデミー、筑波大学スポーツ環境デザインR&Dプロジェクト室

※本コンテンツは筑波大学体育系発ベンチャー(株)Waisportsジャパンに帰属するものです。

参加法人実績



エイベックス(株)	(株)ルネサンス	三晃金属工業(株)	医療法人仁泉会みやぎ健診プラザ	医療法人幸信会	(株)山下PMC
(株)サッポロライオン	(株)バルニバービ	BANBOOCLUB	(株)北海道日本ハムファイターズ	ANAエアポートサービス(株)	全日本空輸(株)
(株)坂東太郎	三菱地所(株)	(株)横河レンタ・リース	(株)本田技術研究所	茨城県自治研修所	(株)村田製作所
(株)岩手朝日テレビ	石引会計事務所	(株)ゼビオホールディングス	みちのくコカ・コーラボトリング(株)	公益財団法人日本財団	アイバイオテック(株)
キュービーネット(株)	(株)ベアレン醸造所	トヨタ L & F 岩手(株)	(株)ジャパネットホールディングス	大塚ウエルネスベンディング(株)	(株)東北銀行
岩手トヨタ自動車(株)	(株)スマートバリュー	岩手県紫波町	北海道コカ・コーラボトリング(株)	全日空商事(株)	(株) ボーネルンド

参加法人実績



業界	企業・団体名
スポーツ、エンターテインメント、玩具	エイベックス(株)、(株)北海道日本ハムファイターズ、(株)ボーネルンド
フィットネス	(株)ルネサンス、BANBOOCLUB
建材	三晃金属工業(株)
医療	医療法人仁泉会 みやぎ健診プラザ、医療法人幸信会
建築コンサルティング	(株)山下PMC
飲食・食品	(株)サッポロライオン、(株)バルニバービ、(株)坂東太郎、(株)ベアレン醸造所
航空	全日本空輸(株)、ANAエアポートサービス(株)
自動車メーカー	(株)本田技術研究所、トヨタ L & F 岩手(株)、岩手トヨタ自動車(株)
飲料メーカー	みちのくコカ・コーラボトリング(株)、北海道コカ・コーラ(株)、大塚ウエルネスベンディング(株)
電子部品メーカー	(株)村田製作所
電子機器レンタル	横河レンタ・リース(株)
不動産	三菱地所(株)
テレビ・マスコミ	(株)岩手朝日テレビ
通信販売	(株)ジャパネットホールディングス
美容理容	キュービーネット(株)
金融	(株)東北銀行
IT	(株)スマートバリュー
商社	全日空商事(株)
公益財団、 県・自治体	日本財団、茨城県自治研修所、岩手県紫波町

【 参加者の役職 (参加当時) 】

役職	参加者数
チームリーダー	46
マネージャー	30
なし	19
グループ長	13
部長	9
取締役	7
統括リーダー	4
支店長	3
室長	2
室長補佐	1
店長	1
副センター長	1
副部長	1
総計	137

参加校実績



都立	紅葉川高校
	竹早高校
	神代高校
	調布南高校
	八丈高校
	新宿高校
	立川高校
千葉県立	国立高校
	船橋北高校
	検見川高校
	流山南高校
	千葉北高校
埼玉県立	鎌ヶ谷西高校
	川越総合高校
	進修館高校
	所沢商業高校
	川越南高校
	不動岡高等学校

栃木県立	小山南高校
	矢板高校
	真岡女子高校
神奈川県立	厚木商業高校
岩手県立	花北青雲高校
	不来方高校
	盛岡第二高校
	盛岡第四高校
	金ヶ崎高校
	前沢高校
	盛岡南高校
	高田高校
	紫波総合高校
	宮古高校
茨城県立	水海道第二高校
	つくば秀英高校

北海道立	北海道北広島高校
札幌市立	札幌藻岩高校
国立	筑波大学附属高校
福島県立	安積黎明高校
	白河高校
	橘高等学校
	会津高校
	郡山東高校
	喜多方桐桜高校
	福島成蹊高校
大学	流通経済大学
	成蹊大学
	盛岡大学
	福島大学
その他	owlsアカデミ（岩手）

私立 (関東)	中央大学附属高校
	明治大学付属明治高校
	目黒学院高校
	青稜高校
	白梅学園高校
	桐朋女子高校
	東京電機大学高校
	埼玉栄高校
私立 (東北)	専修大学附属高校
	京華女子高校
	岩手女子高校
私立 (北海道)	水沢第一高校
	花巻東高校
	とわの森三愛高校
	立命館慶祥中学校高校

参加企業・学校（第7期 2023年）



東京会場： 8/1（火）～2（水）
@国立オリンピックセンター

【参加企業】 道場生 7 名

(株)山下 P M C
(株)坂東太郎
(株)ボーネルンド
みちのくコカ・コーラボトリング(株)
キュービーネット(株)

【参加校】 選手85名、マネージャー11名

東京都立新宿高等学校
東京都立国立高等学校
埼玉県立不動岡高等学校
埼玉県立川越総合高校
埼玉県立川越南高等学校
茨城県つくば秀英高等学校
茨城県立伊奈高等学校

福島会場： 8/7（月）～8（火）
@郡山ユラックス熱海

【参加企業】 道場生 6 名

(株)坂東太郎
アイバイオテック(株)
大塚ウエルネスベンディング(株)
全日空商事(株)
北海道コカ・コーラボトリング(株)
岩手県紫波町

【参加校】 選手53名、マネージャー1名

福島大学
栃木県立矢板高等学校
栃木県立真岡女子高等学校
福島県立喜多方桐桜高等学校
福島県立光南高等学校
福島成蹊高等学校

〔塾長・覚醒支援役（キックオフセッション「道場開き」）〕 ※過去実績



文武両道場 塾長

松田 裕雄

筑波大学元講師（体育系）、現客員准教授（国際産学連携本部）。

トップチームからボトムまで、また世代を越えた様々な教育現場経験と、競技スポーツの教育的価値の構造化の研究等を経て、大学発ベンチャーを起業。FIVB公認コーチ、JASA公認上級コーチ。

〔覚醒支援役（キックオフセッション「道場開き」）〕



平山 素子

幼少よりバレエを始め、筑波大学にて舞踊を専攻。

静謐さと昂揚を自在に奏でるダンサーとして観客の熱い支持を集め、2006年にスヴェトラナ・ザハロワ（ポリショイ劇場バレエ団）に『Revelation』を提供以降、近年は振付家として意欲的に作品を発表。2007年『Life Casting』で朝日舞台芸術賞、2009年『春の祭典』で芸術選奨文部科学大臣新人賞、江口隆哉賞を受賞。2016年スペイン・バスク地方やアイヌの伝承音楽を使用した『HYBRID』は欧州ツアーで好評を博し、新境地を拓く。2018年2月にはパーカッショニストの加藤訓子との共演でスティーヴ・ライヒの『ドラミング』にソロで挑む新作『DOPE』を初演。シンクロナイズドスイミングやフィギュアスケート日本代表選手の指導を手がけるなど、活動は多岐にわたる。



井本 直歩子

元競泳選手。1990年北京アジア大会に最年少(中2)で出場。50m自由形で銅メダル獲得。慶應義塾大学総合政策学部入学後、1996年アトランタオリンピックに出場。4x200mリレーで4位入賞。2000年シドニー五輪選考会で出場を逃し現役引退。2003年、マンチェスター大学大学院修士号取得(貧困・紛争・復興)後、国際協力機構のインターンでガーナへ。以後アフリカ各国にて平和構築事業に従事。2007年から国連児童基金(ユニセフ)職員となりスリランカ、ハイチ、マリ、ギリシャなどに赴任。一般社団法人SDGs in SPORTS 代表。

「覚醒支援役（集中実践「精神と時の部屋」）」 ※過去実績



國分 裕之

全日空商事(株) 代表取締役社長。
人事・労務を32年間に亘り担当。
2020年3月までANA人財大学長を7年間務めた。
2018年より文武両道場に受講生を送り込んでいる。
バレーボール歴は50年。2021年からVリーグ機構会長。



望月 美佐緒

(株)ルネサンス 取締役 副社長
ヘルスケア事業本部長 兼 シナプソロジー研究所所長。
若くして異なる技術を持つ専門集団をまとめ上げ、実践の中からマネジメントの真髄を体得。その後は、教育、商品開発、（人材と商品の）品質管理部門の管理職を歴任。プログラム開発当初より本プログラムに参画。



土方 雅仁

アイバイオテック(株) 代表取締役副社長兼COO
幼少期（5歳くらい）からコンピューターを触って育つ。
大隅良典先生（2016年のノーベル生理学・医学賞を受賞）のラボで世界レベルの研究に携わる。人の役に立つ仕事をしたいと考え、臨床検査会社へ就職した後、IT業界へ転職。研究のIT支援をベースにITの各分野を広く担当。カウンセリングやコーチング、ファシリテーション、経営知識(MBA)を学び、経験すべてを統合した人材育成やコンサルティングが生業。2019年、3か月後に倒産予定のアイバイオテックに入社。立て直しを図り半年で黒字化。3年連続増収増益を達成。



北野 泰男

キュービーネットホールディングス(株) 代表取締役社長
ヘアカット専門店「QBハウス」を国内590店、海外4カ国135店舗を展開。
“人が成長した分だけしか、会社は成長できない”という信念のもと、人材育成を経営の中心に据えている。
技術力はもちろんのこと、コミュニケーション力を含め仕事力の向上を計画的に支援することで、理美容師として生涯現役の実現を応援。



畠田 洋一

株式会社ベアレン醸造所 代表取締役社長
協和発酵工業株式会社で酒類事業に携わり、商品開発やマーケティングを担当。その後、クラフトビール製造の会社を岩手県盛岡市にて友人とともに起業する。
地域に密着したビール文化を作るべく地域密着を掲げ、地元での認知率9割、飲用経験率6割の人気ブランドとなる。
好きな言葉は「やらぬ後悔よりやった後悔」



大淵 隆

(株)北海道日本ハムファイターズスカウト部長。早稲田大学卒。
卒業後はIBM社に入社、その後高校体育教員を経て、現職へ。
大谷選手はじめ多くの若手選手の才能を発掘育成し、野球を手段とした人材育成を目的に野球文化を推進。

「覚醒支援役（フィードバックセッション「覚醒決起集会」）」 ※過去実績



吹田 真士

筑波大学体育系助教授、同大学バドミントン部の顧問兼監督。

バドミントン選手の競技力向上に関する研究を行いながら、日本を代表する選手・指導者を多く輩出している。

関東学生バドミントン連盟副会長として学生バドミントン界の発展にも貢献。



風間 八宏

筑波大学出身。在学中に日本代表に選ばれ、卒業後はドイツやJリーグでプレー。川崎フロンターレ、名古屋グランパス 監督を歴任。静岡県清水地域での選手育成プロジェクト「清水スペシャルトレーニング」や、全国7カ所で活動するサッカースクール「トラウムトレーニング」を監修するなど、選手の育成にも力を注いでいる。



北野 泰男

キュービーネットホールディングス(株)
代表取締役社長

1969年生まれ。日本債券信用銀行（現・あおぞら銀行）を経て、2005年にキュービーネット株式会社へ入社。経営企画室長、管理本部長を経て2009年より現職。ヘアカット専門店「QBハウス」を中心に国内591店舗、海外129店舗展開。「10分1000円のみだしなみ」というワンフレーズに事業理念を込めて、理美容業界に残る古い規制や、国内約40万店を超える既成の理美容市場に、ヘアカット専門店という新たな業態を社会に提案してから27年目を迎える。論理的に技術を教える学びの拠点を国内外に多数展開し、「人の成長なくして企業の成長なし」という考えのもと人材育成に特に注力している。



土岐 大介

BNPパリバ・アセットマネジメント(株)
CEO・代表取締役社長
一橋大学大学院 客員教授
筑波大学大学院 客員教授
日本ファイナンス学会理事（2004年-）

1986年、日本鋼管(株)(現JFE)に入社後、日興証券(株)(現SMBC日興証券)、ゴールドマン・サックス証券会社等でのビジネス経験を経て、2002年、ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント(株)の代表取締役社長に就任。その後大学院の客員教授や社会取締役役に就任。2016年、ドイチェ・アセット・マネジメント(株)の代表取締役社長に就任、2019年に、現在のBNPパリバ・アセットマネジメント(株) CEO・代表取締役社長に就任し現在に至る。

お問い合わせ先



本プログラムにご興味持っていただいた方はお気軽にご連絡下さい。

bunbudcpdenigiwai@waisports.com（文武両道場DCP事務局）